

令和4年 業種別労働災害発生状況

(令和4年4月末現在)

室蘭労働基準監督署

区分 業種別	令和4年			令和3年同期			対前年		業種割合	令和3年末確定値		
	死亡 []内は 転倒災害	休業 []内は 転倒災害	合計 []内は 転倒災害	死亡 []内は 転倒災害	休業 []内は 転倒災害	合計 []内は 転倒災害	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	1	59 [30]	60 [30]		52 [28]	52 [28]	8	15.4	100.0	3	216	219
製造業		5 [4]	5 [4]		8 [3]	8 [3]	-3	-37.5	8.3		37	37
食料品		1 [1]	1 [1]				1	-	1.7		8	8
木材木製品								-				
窯業・土石		1	1		1	1			1.7		2	2
鉄鋼業		1 [1]	1 [1]		2	2	-1	-50.0	1.7		5	5
金属・機械		1 [1]	1 [1]		1	1			1.7		8	8
輸送用機械								-			2	2
その他の製造業		1 [1]	1 [1]		4 [3]	4 [3]	-3	-75.0	1.7		12	12
鉱業・土石採取業								-				
建設業		8 [1]	8 [1]		5 [2]	5 [2]	3	60.0	13.3	1	28	29
土木工事業		3 [1]	3 [1]		1 [1]	1 [1]	2	200.0	5.0	1	6	7
建築工事業		3	3		2 [1]	2 [1]	1	50.0	5.0		16	16
木造建築業		1	1		1	1			1.7		3	3
その他の建設業		1	1		1	1			1.7		3	3
道路貨物運送業	1	4 [1]	5 [1]		6 [3]	6 [3]	-1	-16.7	8.3		17	17
その他の運輸業		3 [2]	3 [2]				3	-	5.0		4	4
陸上貨物取扱業								-				
港湾運送業		1	1				1	-	1.7		2	2
林業								-			2	2
漁業								-			1	1
卸売・小売業		14 [9]	14 [9]		10 [8]	10 [8]	4	40.0	23.3		36	36
社会福祉施設		5 [3]	5 [3]		3 [2]	3 [2]	2	66.7	8.3		20	20
旅館業		2	2		6 [2]	6 [2]	-4	-66.7	3.3	1	25	26
清掃業		7 [4]	7 [4]		2 [2]	2 [2]	5	250.0	11.7		5	5
上記以外の事業		10 [6]	10 [6]		12 [6]	12 [6]	-2	-16.7	16.7	1	39	40

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したもので、[]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。

本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。

本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

- 職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、手洗い等の徹底、密閉空間の改善、近距離での会話、換気等の抑制等感染防止対策を徹底しましょう。
- 建設工事着工期労働災害防止運動(令和4年4月1日から令和4年6月30日まで)を実施しています。安全衛生管理の徹底等、重点的に取り組んでください。
建設安全週間: 5月25日から5月31日まで
- 墜落制止用器具の規格(令和4年1月2日から完全施行)に適合しない製品の販売が国内で散見されており、事業場で使用している製品について法令で定める要件を満たしているどうか今一度ご確認ください。
- 北海道最低賃金は、令和3年10月1日から時間額889円に改訂されています。

令和4年 死亡労働災害事例

番号	発生月	時刻	業種	事故の型	起因物	災害の状況
1	1	17時台	道路貨物運送業	はさまれ、巻き込まれ	トラック	被災者は、事業場の敷地内において、ダンプトラックの荷台を上げて、ダンプトラックに付属した荷台の降下を防止するためのストッパーを使用せずに車体と荷台の間に入り、荷台昇降用油圧ホースの付属部品を交換する作業をしていたところ、荷台が降下して挟まれた。

令和3年 死亡労働災害事例

番号	発生月	時刻	業種	事故の型	起因物	災害の状況
1	4	12時台	建設業	はさまれ、巻き込まれ	トラック	被災者は、坂道に駐車していた車両の位置を動かそうとしたが、キーがなかったことから、1人で車輪付きのジャッキを使用し、当該車両を動かそうと車体前方を持ち上げたところ、当該車両が動き出し、轢かれたもの。
2	7	18時台	旅館業	はさまれ、巻き込まれ	その他の一般動力機械	被災者は、事業場の敷地内にある車両保管場所前の道路上、トラクターを普段停車している場所から約28メートル坂を下った場所で、エンジンが停止し、ギアがニュートラルの位置でサイドブレーキの引かれていないトラクターの後部に取り付けた草集機の下敷きになった状態で同僚に発見された。
3	10	16時台	農業	転倒	その他の一般動力機械	事業場敷地内において、乗用草刈機(四輪駆動式、車両重量350kg)にて場内の草刈り作業を行っていた被災者が窪地で横転した草刈機の下敷きになり死亡した。